TCN
■たはらシティニュース／TaharaCityNews

8月≫9月

■水しぶきを上げて一斉にスイムスタートする選手たち

9/11(日) たくましき鉄人　今年も伊良湖へ

2005 トライアスロン伊良湖大会が伊良湖岬一帯で開催され、全国各地から招待選手を含む８９２名の選手が参加しました。大会はAタイプ（スイム２㎞・バイク 62.7 ㎞・ラン 20 ㎞の計 84.7 ㎞）とBタイプ（スイム１㎞・バイク 40.1 ㎞・ラン 10 ㎞の計 51.1 ㎞）に分かれ、参加者は体力と精神の限界に挑みました。この大会は、地元住民や福江高校生徒などのボランティアに支えられ今年で 19 回目。世間の注目も高い人気のイベントです。

■感謝状を手にする小林さん(左)と中島さん(右)

8/19(金)・30(火) 災害を食い止めた　勇気の行動

田原市消防本部は、火災の早期発見・初期消火に協力した方々へ**感謝状を贈呈**しました。小林三郎（こばやしさぶろう）さん（田原町）は、７月 24 日（日）に加治町で発生した火災の通報と消火を、中島広宣（なかじまひろのぶ）さん（波瀬町）は、８月 15 日（月）に笠山登山道口で発生した火災の消火を行いました。いずれの火災も、消火が遅れれば延焼など被害の拡大につながる恐れがありましたが、２人の的確な対応で被害を最小限に食い止めることができました。

■東南海地震の体験談を語る加治区の語り部の皆さん

9/4(日) つくろう！　地震に強いまち

加治区が**防災まちづくりキックオフ宣言式**を行いました。これは、愛知県による「防災まちづくりマネジメントシステム」構築の一環で、今後半年間で加治区が取り組む防災まちづくりや防災対策プログラムの作成・実行がモデルとなり、県内に普及が図られます。式では、防災まちづくりのスタート宣言やスローガン発表のほか、地域のお年寄り７名が、昭和 19 年に発生した東南海地震の体験談を生々しく紹介しました。